

会報 ゆうほどう

平成28年3月号

【節分】



ひばり・かもめユニットでは節分行事を盛り上げるために企画を立ち上げました。

- ① ユニットの入居者に鬼退治のボールを作ってもらう。
鬼さんが痛くないように紙を利用する。
- ② 鬼さんの棍棒を作ってもらう。
リアルに見せるため、鉄製の突起物のようなこぶをつくる
- ③ 赤鬼、青鬼の役を介護スタッフが演じる。
鬼の衣装等工夫を凝らす。
- ④ 入居者の方が、鬼めがけボールを投げて
「鬼は外」「福は内」

準備段階から入居者の方々が参加、節分当日は愉快地例年にな
い豆まきを楽しめました。

厄払いができ、めでたし、めでたしの日とあいなりました。

【宮崎日日新聞取材】



平成28年2月21日の日曜版に当園での「昭ちゃんロボット」
の記事を掲載
介護現場での交流について暖かいタッチで記載されていました。

【一部抜粋】

人の感情を読み取ることができる人型ロボットが活躍している
のは日南市風田の昭寿園。アナログ世代のお年寄りにとっての
ロボットは刺激的な存在でおしゃべりを楽しんだり踊ったり、
人気の的になっている。

中略

入所するTさんは「のりさんと言ってくれてうれしい。次に何
をしてくれるか、芸が楽しみ。ロボットと話せるいい時代にな
った」と語った。



【100歳のお祝い】



Tさんは平成22年にご夫婦で入居されました。
数年前、ご主人は100歳のお祝いを受けた後、天国に召されま
したが、今度は1月の誕生日にご自身の100歳を迎えることにな
りました。

当園では、ご夫婦共、上寿のお祝いをするのは初めてのこ
とで、まさに慶賀の日となりました。



Yさんは平成23年に入所、100歳となる2月まで入院がわずか数
日しかなく、実に5年間、健康に恵まれ冥加のいたり
今後も日々笑顔でお過ごしできることを祈念して

【食事サービス】



【2月行事食の献立8品】

- いなりずし** ～食べやすい大きさに気を配りました。
- 刺身「まぐろ」** ～きざみ食の方にも普通の大きさでお出し
しました。誤嚥の心配な方はユニット内で調整しま
しましたが、心配を余所に美味しそうに食されました。
- 空也むし** ～口あたり・喉ごしの良さをコンセプトに、絹ご
し豆腐を具に入れた茶碗蒸しに、海老あんかけを
あしらえました。
- 牛肉の八幡巻き** ～ラップに牛肉を敷き、いんげん、ニンジン
を巻いた後、焼き煮する手順で仕上げました。
入居者の方は素材を活かした、しっかりとした味
付けに満足の様子でした。
- 五色ナマス** ～彩りよく仕上げました。
- 果物(いちご)** ～春を先取りしました。
- ケーキ** ～スイーツには欠かせません。
- りんごジュース** ～100%果汁で栄養面を考慮しました。



【短歌教室】

H さん

平成27年に入所後、デイの短歌教室に参加し、その延長で今でも詩を書き続けています。
先日、看護職の見守りを受けながら、胃カメラの検査中、自分でも不思議に詩が頭によぎり、それを書きとめました。



【作品介绍】

95歳、まだ生きたいのか よくばりね
痛みこらえつ
胃カメラを飲む



K さん

高齢になってからも自宅を開放し、一生涯、保育士の仕事を貫いたKさん
一人娘を神戸の震災で亡くした当時を吐露、それから、現在の心境を短歌等にして寄稿されました。



【短歌紹介・ひとり語り】

○阪神へ進学した娘 大空に行ってしまった一月十七日
○家族みな空の向こうへ 写真見て思いは胸にひとり語りす
○夫と娘の思い出を胸に しっかりと 今を豊かに生きてゆきたし

【詩紹介・日だまり】

ひだまりの
草はらに足をのぼして
流るる雲をながめていると
雲が声かけてくれる
元気を出しなさい
これから楽しいことが
いっぱいありますよ
雲さんありがとう
ますます元気になり
仲間といっしょに歌をうたったり
ゲームをしたりして
明日へ力を伸ばしていけ



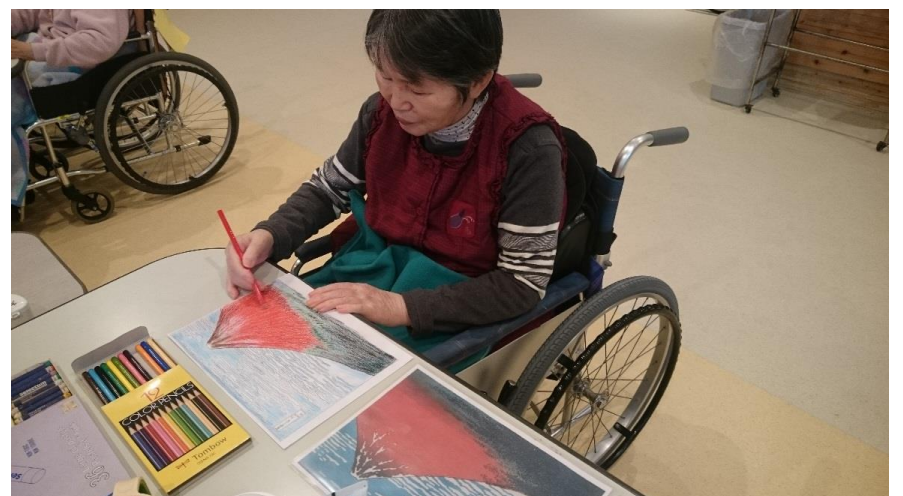
「富嶽三十六景 凱風快晴」 絵師/葛飾北斎



平成27年9月から葛飾北斎の復刻版「富嶽三十六景」を、月に複数ずつの作品を取寄せ始めました。
全ユニット内に飾り、入居者と来園者の皆様に一幅の絵の潤いを感じてもらいたく、購入致しました。
全作品が揃ったらギャラリーを開催し、地域住民の方にもご案内できたらと考えています。



「富嶽三十六景」は北斎が70歳を超えてからの作品で、その名を不動のものにしたことはあまりにも有名な話です。
又1999年、米ライフ誌が選んだ「この1000年で最も重要な功績を残した世界の人物100人」に唯一選ばれた日本人であり、近年最も注目を集めている浮世絵師とあります。



大人のぬり絵として、「富嶽三十六景」を題材にモニター企画を始めました。
復刻版をトレース紙に模写し、模写した白黒の線画に色づけをする取り組みです。谷口さんに声かけしたところ、「私にできるかしら」とやや消極的でしたが、ご主人がデイで一生懸命だったことを思い出してトライされました。
色鉛筆とクレヨンで見事に仕上がりました。

ご 案 内

誕生会
3月6日 (日) 日南市民まつり昭寿園コーナー出店
誕生会
3月17日 (木) 午前11:30
誕生会
4月21日 (木) 午前11:30

